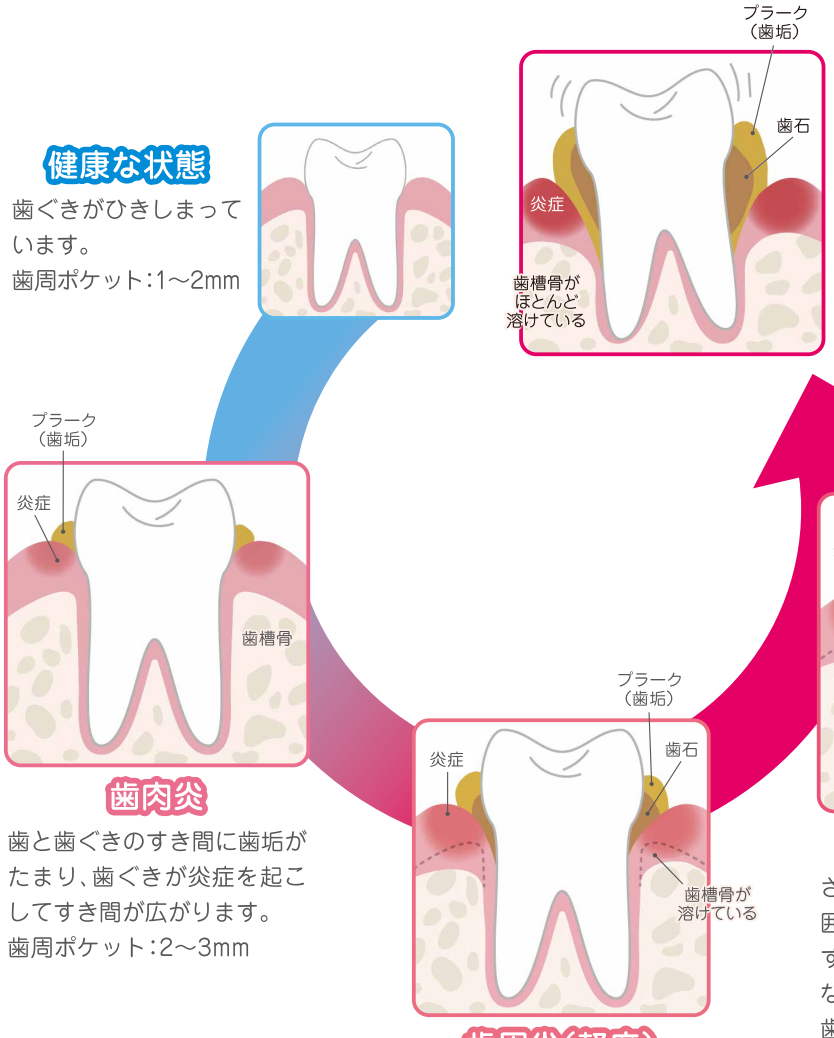
歯周病の進行と症状

歯周病ってどんな病気？

歯を失う原因、第一位の病気です

プラーク（歯垢）や歯石に、細菌が多く繁殖して発生する歯周組織の病気です。歯肉に炎症を起こし、ひどくなると歯が抜け落ちてしまいます。**歯周病は歯肉炎から徐々に歯周炎に進行していきます。**



健康な状態

歯ぐきがひきしまっています。
歯周ポケット：1～2mm

歯肉炎

歯と歯ぐきのすき間に歯垢がたまり、歯ぐきが炎症を起こしてすき間が広がります。
歯周ポケット：2～3mm

歯周炎（軽度）

歯ぐきの炎症が進行し、炎症の周囲の骨が溶け始めます。歯ぐきに歯ブラシをあてて動かすと、出血することがあります。
歯周ポケット：3～4mm

歯周炎（中度）

さらに炎症が進んで炎症の周囲の骨も溶け、歯がグラグラする、出血する、口が臭くなるなどの症状がでます。
歯周ポケット：4～6mm

歯周炎（重度）

炎症の周囲の骨が溶け、歯を支えることが困難になります。血や膿が出たり、痛くて噛めない、口臭がきつくなる、などの症状がでます。
歯周ポケット：6mm以上

歯周ポケットとは

歯と歯ぐきのすき間のこと

歯周病と白血球の関係

お口の中に炎症があると、白血球が活発に働きます。
その為、白血球が活発に働いている**＝歯肉炎や歯周炎がある可能性が高い**ことを示しています。

歯周病とタンパク質の関係

血液中の成分の一つにタンパク質が含まれています。
その為、お口の中にタンパク質が出現すると、出血がある可能性が考えられます。歯周病の症状の一つに歯ぐきからの出血がありますので、**タンパク質が多く出現している場合は歯周病に気をつける必要があります。**

毎日の口腔ケアと定期的なメインテナンスで歯周病を予防していきましょう！

記載内容は参考情報です

だ液で知るあなたのお口
SillHa
シルハ